

キャラクター名
左久馬 滯次(サクマ レイジ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ	ワークス	FHエージェントA	カヴァー	高校生
	ブラックドッグ				
オプション		年齢	18	性別	男
覚醒	死	衝動	殺戮	初期侵食率	40%
出自	犯罪者の子	経験	平凡への憧れ	邂逅	殺戮

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	6
感覚	2		0			2	(非装備時)	6
精神	2		0			2	戦闘移動	11
社会	0		0	1		1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		-5	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: FH	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード	白兵	5r+2	3	9		対象のガード値-5算出

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
----	----	----	----	----	----

所持品	
コネ: 情報屋	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
強化兵	P	N		
左久馬恭一(BL)	P 執着	N 憎悪		
都築京香 (RE)	P 忠誠	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[LV]								
アームズリンク	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+[LV]								
ライトニングリンク	4	4	メジャー	武器	-	対決	リミット	
効果: 攻撃力+[LV*4]、HP-5								
クルーエルデバイス	★	5	メジャー	-	-	対決	120	
効果: ダメージ+5D、HP-2D、1回/シナリオ								
ハードワイヤード	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 専用アイテム[LV]個取得								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

親父は殺人者、お袋は親父のしでかしたことの重さに耐えれず死を選んだ。そうして俺は学校に行くことなんてできなくなった。こんなクソつたれた最悪な世界で生きている意味などない、そう思った。親父はそのうち死ぬんだが、今は檻の中で税金で生きてる。ならそいつのところまで届くように、人に迷惑をかけて死のうと、走る電車に向かって身を投げた。四肢が痛みを感じるよりも先に、胴体から見事に外れた。生からの解放がこんなにも素晴らしいと思わなかった。他人にも、この素晴らしいさを解ってもらいたいと思って、死んではずだった。

生きていた。

訳も分からなかったが、なんだか騒いでる奴らに怒りを覚えた。五月蝍いな、殺すか。

正直よく覚えていないが、とにかく爽快だったことだけは覚えている。手が赤く染まり、泣き叫び、喚き、苦しみながら助けを乞うその姿が、たまらなかった。

「随分と派手にやりましたね」
涼しい顔で血溜まりに立つ女性がいた。“プランナー”都築京香、彼女により、FHに勧誘された。必要とされたのか、それとも利用されるのか。どっちでも構うものか。この力を好きにだけ使えるのなら、そこに行くだけで。

彼女への想いは忠誠に近かったのかもしれない。彼女のためならばこの身が朽ち果てようとも構わないつもりだった。だからこそ、ゼノスを立ち上げて、FHに俺を置いていったあの人を許せない。